

各 位

会 社 名 富士レビオホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 剛生

## 全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する 血漿中の ApoE4 および Pan-ApoE 測定用研究用試薬の発売について

当社および富士レビオグループ主要各社は、このたび、全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス G1200」および「ルミパルス G600 II」（以下、2 つを総称して「ルミパルス」）で使用する、血漿中の ApoE4（アポリポ蛋白 E4）および Pan-ApoE（全アポリポ蛋白 E）を測定する研究用試薬（以下「本試薬」）の販売を欧米で開始しますのでお知らせします。日本においても準備が整い次第発売します。

本試薬は、富士レビオグループのアルツハイマー病関連バイオマーカー開発の取り組みのひとつであり、2022年に欧米、および国内で発売した血漿中の 181 位リン酸化タウ蛋白、 $\beta$ -アミロイド 1-42 および  $\beta$ -アミロイド 1-40 を測定する研究用試薬<sup>※1,2</sup>、また本年 3 月に発売した脳脊髄液中および血清・血漿中の NfL（ニューロフィラメント軽鎖）を測定する研究用試薬<sup>※3</sup>に続く発売となります。

本試薬は血漿中の ApoE4 および Pan-ApoE 蛋白を測定することで、アルツハイマー病の主要な遺伝的危険因子とされている ApoE4 遺伝子の表現型を把握することが可能であり、その他のバイオマーカーと合わせて、アルツハイマー病領域における活用が期待されています。

富士レビオグループでは、25 年以上にわたるアルツハイマー病領域における研究開発の成果を活用し、ルミパルス試薬の開発および体外診断用医薬品としての承認取得を進めています<sup>※4</sup>。また、アルツハイマー病領域で活用や応用が可能な技術、知見、ネットワークの獲得を通じ、グローバルでの研究開発力の強化を加速させています。富士レビオグループは、グローバル戦略の重要な柱として、アルツハイマー病領域における製品ラインアップのさらなる拡充と診断技術の開発を通じ、同疾患の診療により一層貢献すべく、今後とも取り組みを続けてまいります。

※1 [2022/03/01 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する血漿中 181 位リン酸化タウ蛋白測定用の研究用試薬の発売について」](#)

※2 [2022/03/30 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する血漿中  \$\beta\$ -アミロイド 1-42 および  \$\beta\$ -アミロイド 1-40 測定用の研究用試薬の発売について」](#)

※3 [2023/03/28 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する脊髄液中および血清・血漿中の NfL 測定用研究用試薬の発売について」](#)

※4 アルツハイマー病領域における各国の関連製品の販売状況は以下の通り

【検査材料】血液

	NfL	ApoE4	Pan-ApoE	$\beta$ -アミロイド 1-42	$\beta$ -アミロイド 1-40	181 位リン酸化 タウ蛋白
検体種	血清・血漿	血漿				
欧州	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
米国	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
日本	発売準備中 (研究用試薬)	発売準備中 (研究用試薬)	発売準備中 (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)

【検査材料】脳脊髄液

	NfL	$\beta$ -アミロイド 1-42	$\beta$ -アミロイド 1-40	181 位リン酸化 タウ蛋白	タウ蛋白 総タウ
欧州	○ (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)
米国	○ (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
日本	発売準備中 (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)

○：発売中

<注意事項>

- ・ 本試薬は研究用試薬です。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。
- ・ 本ニュースリリースを含む当社のニュースリリースに記載されている医薬品、医療機器の情報は、当社の経営情報の開示を目的とするものであり、それぞれが開発中のものを含むいかなる医薬品、医療機器の宣伝、広告を目的とするものではありません。

【本件に関してのお問い合わせ先】

<メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL : 03-6279-0884 e-mail : [pr@hugp.com](mailto:pr@hugp.com)

<投資家・アナリストの方>

IR/SR 部 TEL : 03-5909-3337 e-mail : [ir@hugp.com](mailto:ir@hugp.com)